

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年3月30日	記入者		連絡先	2612
平成18年度部名	保健福祉部	課名	地域医療課	課長名	近藤敏男
平成19年度部名	福祉部	課名	地域医療課	課長名	川野佐一郎
事務事業名	津久井地域急病診療事業				
予算上の事務事業名	津久井地域急病診療事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード			12320	
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第2章 生涯にわたる健康づくりを進めます				
基本施策名	第3節 市民医療の充実				
施策名	第2施策 救急医療体制の充実				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	津久井地域急病診療所事業費補助金交付要綱				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	サービス提供	▼	5 事業開始年度	平成18年度	▼
6 事業概要	<p>(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)</p> <p>1 相模原西メディカルセンターの維持管理を行う。 2 津久井地域における急病に対する医療の確保を図るため、平日夜間における初期救急医療機関を確保する。 3 また、休日に相模原西メディカルセンターにおいて急病診療を実施する事業に対し助成する。</p> <p>(2) 対象(誰、何)</p> <p>市民</p> <p>(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。</p> <p>1 空調機設置修繕、建物等修繕、看板修繕を行う。 2 在宅当番医制による初期医療機関の確保 ・診療時間 平日・土曜日19:00～22:00 3 休日(日曜日、祝祭日、年末年始)における初期医療機関の確保 ・診療(利用)時間 8:45～12:00 12:45～16:00 19:00～22:00</p>				
7 関連事業・類似事業又は他市の状況	県下多くの自治体で同様の事業を実施している。				
8 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	59,363	54,926	54,926
一般財源	0	0	33,673	54,926	54,926
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	25,690	0	0
人件費の合計	0	0	1,610	1,610	1,610
事業コスト合計	0	0	60,973	56,536	56,536
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	津久井地域夜間急病診療事業運営委託			対象名称 と単位	津久井地域の市民 (人)
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	35,653	34,190	34,190
対象数	0	0	72,917	72,400	72,000
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	489	472	475
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	0.97	1.01

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	開設立（％）	指標式と指標の説明	開設日 / 開設予定日 × 100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	294.0		
目標	0.0	0.0	294.0	294.0	294.0
目標達成度（％）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	患者数（人）	指標式と指標の説明	文診有言訂（救急医療体制を確保する事業であり、数値による目標設定は難しいが患者数とした）		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	750.0		
目標	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
目標達成度（％）	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A : 妥当である・ B : 妥当性に課題がある・ C : 妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A : 有効である・ B : 有効性を高める余地がある・ C : 有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A : 効率が良い・ B : 効率性を高める余地がある・ C : 効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業			
	[] : 概ね良好な状況である事業			
	[] : 見直しを行う必要がある事業			
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		夜間、土曜日及び休日における救急患者に対する医療の提供は市民にとって大変重要なことであり、今後とも救急患者の受け入れのための初期及び二次救急医療機関の確保に努める必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
			当面は現行の体制を維持・確保するが、将来的には体制のあり方を検討する必要がある。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		成果を検証し、効果的な事業の実施を検討する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			